

ふちゅう 町議会だより

第173号

令和6年5月
広島県府中町議会



ぼくも今日から小学生！

(関連記事14p)

3月定例会・2月臨時会

6年度予算 過去2番目の予算規模に	2～5
政治倫理審査会結果報告	6
11人が町政を問う 一般質問	7～12
常任委員会レポート・研修会報告	13

YouTubeで公開中！



定例会の録画映像を
配信しています。

府中町議会【公式】

検索

※視聴環境により、通信料がかかる場合があります。

規模に

— 町税は増収の見込み —

令和6年度予算は、一般会計が203億9700万円、前年度に比べて6・1%増となりました。当初予算の規模としては、過去2番目に大きい予算額です。一般会計の歳入では、法人町民税の増収が見込まれることから、町税を前年度比10%増の82億9200万円としました。

区 分	令和6年度
一般会計	203億9,690万円
土 地 取 得	1万円
特 別 会 計	
国民健康保険	44億5,541万円
介護保険	40億8,524万円
後期高齢者医療	9億6,390万円
合 計	299億145万円
下水道事業 支出合計	25億9,605万円

特別会計と下水道事業会計を含めた予算一覧

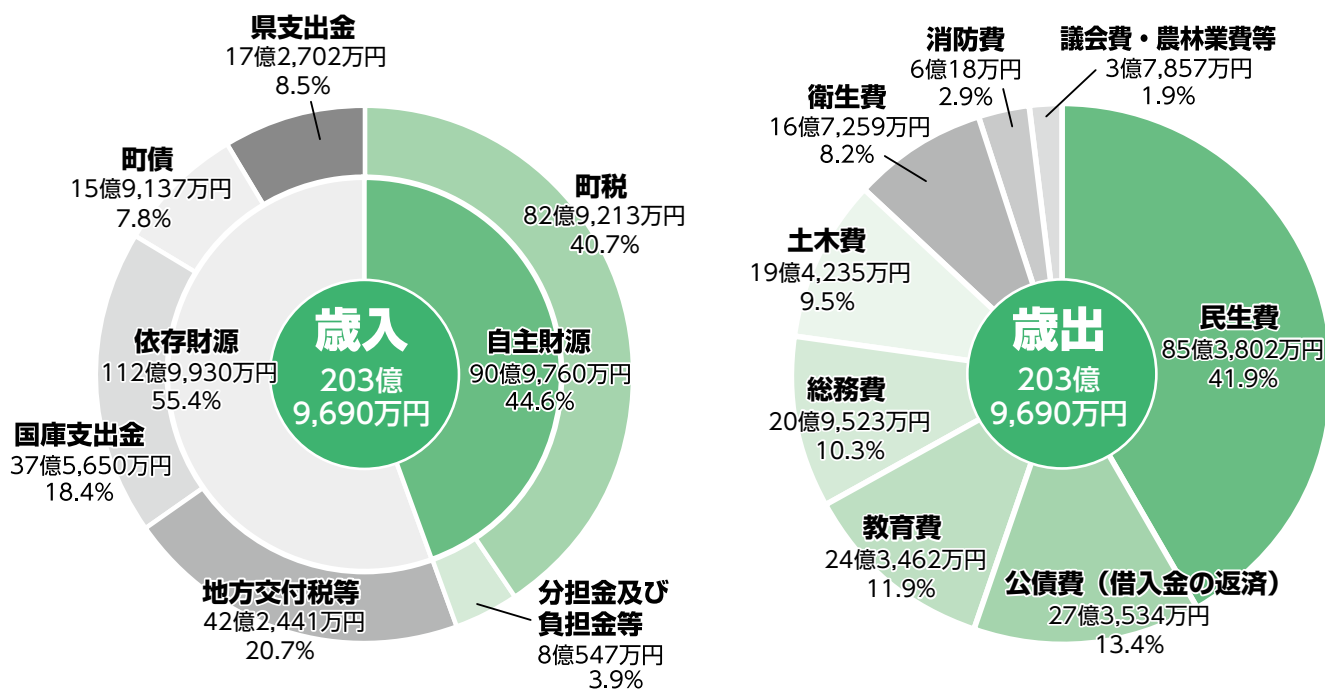
後期高齢者医療特別会計は後期高齢者人口が増加していることを反映し、対前年比8100万円増となっています。

令和6年第2回定例会を3月8日から18日までの11日間の会期で開催し、新年度予算を含む町提出議案27件と議員提出議案5件の審議、一般質問などを行いました。

このうち、新年度予算に関連する議案は、予算特別委員会（狩野雄二委員長、西山優副委員長）を設置して審査しました。また審議の結果、本定例会に提出された議案は全て原案どおり可決しました。

令和6年度予算案を可決
— 3月定例会 —

一般会計予算の内訳



自主財源…町が自らの権限に基づいて自主的に調達する財源 依存財源…国や県の決定に依存する財源

※ 1万円未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

過去2番目の予算

令和6年度の主な事業



◆介護施設整備助成事業 5,813万円

「第9期介護保険事業計画」に基づき、看護小規模多機能型居宅介護事業所を整備。

◆ふれあい収集事業 475万円

要介護や障害等によりごみ出しが困難な世帯を対象に玄関先でごみを収集。

◆子どもの予防的支援構築事業 1,707万円

新たに5歳児を対象とした子育て相談を実施。

◆防災体制強化事業 1,220万円

防災備蓄倉庫の整備、飲料水や食料等の備蓄、避難所の開設・運営マニュアルの作成。

◆府中の森づくり事業 1,311万円

間伐等の森林整備、森林ボランティアへの助成、水分峡森林公園の再整備などを実施。

◆下岡田官衙遺跡保存・整備事業

3億184万円

遺跡保護のため、国の史跡指定地を購入。

◆チェリーゴード空城パーク再整備事業

6,516万円

アスレチックを撤去し、代替の遊具等を新設。

◆公共施設維持保全事業

(中学校改修)

1億7,578万円

府中緑ヶ丘中学校校舎の屋根・外壁を改修。

◆都市計画調査事業

2,349万円

サッカー施設としての利用促進を図るため、WACTORYパーク揚倉山の調査を実施。

◆新たな業務スタイル推進事業

(行政手続きのデジタル化)

1,468万円

来庁しなくてもよい窓口を推進するため、オンライン申請の仕組みなどを構築。

◆向洋駅周辺土地区画整理事業

3億8,231万円

◆JR高架化事業地元負担金

2億4,185万円

予算審査における議会からの主な意見・要望



防災体制強化事業は、トイレや寒さ対策の充実など、今年早々に発生した能登半島地震における問題点を踏まえたものとし、また、女性の意見を取り入れやすくなるような工夫をしてほしい。



行政手続きのデジタル化に関しては、住民が日常的に利用する業務から優先的に進め、利用者に分かりやすいものとし、広報にも力を入れてほしい。



避難行動要支援者に対する個別避難計画の策定は、災害対応に当たる関係部署、機関が連携を密にして着実に進めてほしい。



ごみ出しは町民の身近な問題である。ふれあい収集事業など、引き続き、各地域の状況や町民ニーズを踏まえた対応としてほしい。



道路の維持補修や新設改良については、誰もが安心して利用できるよう、引き続き、確実な整備を実施してほしい。特に、交通量の多い交差点については、広島県や警察とも連携しつつ、適切な安全対策を講じてほしい。



WACTORYパーク揚倉山やチェリーゴード空城パークの再整備にあたっては、ニーズ調査や利用団体への聞き取りを積極的に行い、利用者の目線に立った公園整備を一体的に進めてほしい。



3月定例会 採決結果

◆全会一致で可決した議案

町長提出議案
令和5年度府中町一般会計補正予算（第9号）
令和5年度府中町下水道事業会計補正予算（第2号）
令和6年度府中町一般会計予算
令和6年度府中町土地取得特別会計予算
令和6年度府中町国民健康保険特別会計予算
令和6年度府中町介護保険特別会計予算
令和6年度府中町後期高齢者医療特別会計予算
令和6年度府中町下水道事業会計予算
府中町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について
府中町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び府中町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
府中町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
府中町特別職の職員の退職手当に関する条例及び府中町職員の退職手当に関する条例の廃止等について
府中町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
府中町営住宅設置及び管理条例の一部改正について
府中町営住宅入居者選考委員会設置条例の制定について

町長提出議案
府中町男女共同参画推進委員会設置条例の制定について
府中町予防接種健康被害調査委員会設置条例の制定について
府中町国民健康保険税条例の一部改正について
府中町介護保険条例の一部改正について
介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について
府中町火入れに関する条例及び府中町印鑑条例の一部改正について
府中町消防手数料条例の一部改正について
財産の取得について
指定管理者の指定について 府中南交流センター（児童センター） 府中北交流センター（児童センター）
人権擁護委員の候補者の推薦について
固定資産評価審査委員会委員選任の同意について
教育長任命の同意について

議員提出議案
核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書
府中町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について

◆賛否の分かれた議案

※○：賛成、×：反対、欠：欠席、除：除^{じよせき}斥、議長は裁決に加わりません。

議案	職員に対する不当要求及びハラスメントを許さない決議 (概要) 政治倫理審査会からの勧告に基づき、職員への不当要求やハラスメントを許さない決議を行うもの																	
議員	宮本	西山	狩野	坂田	田中	山口	二見	梶川	西	寺尾	力山	三宅	齋藤	益田	橋井	児玉	木田	結果
賛否	×	○	○	×	除	○	○	議長	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	可決

議案		府中町議会議員による職員に対するハラスメントに関する条例の制定について (概要) 政治倫理審査会からの勧告に基づき、職員へのハラスメントを防止する条例の制定を行うもの																
議員	宮本	西山	狩野	坂田	田中	山口	二見	梶川	西	寺尾	力山	三宅	齋藤	益田	橋井	児玉	木田	結果
賛否	×	○	○	×	除	○	○	議長	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	可決

○賛成討論	二見議員	×反対討論	寺尾議員
	この条例は、我々一人ひとりがハラスメントを絶対にしない、という立場を示すものである。ハラスメントや不当要求は、政治倫理条例の基準に反する行為であり、それに対する手続きも規定されている。よって、この条例は政治倫理条例と一体的に機能するものである。		この条例案にはハラスメントの定義や、ハラスメントがあった場合の対応などが記載されていないため、ハラスメントに関する十分な対策にならないと考える。再発を防止するためには、もう少し時間をかけて、実効性のある内容となるよう、再考する必要があると考える。

陳謝文の朗読を求める決議 (概要) 政治倫理審査会からの勧告に基づき、田中議員へ陳謝文の朗読を求めるもの																			
議員	宮本	西山	狩野	坂田	田中	山口	二見	梶川	西	寺尾	力山	三宅	齋藤	益田	橋井	児玉	木田	結果	
賛否	×	○	○	×	除	○	○	議長	○	×	○	×	欠	○	○	○	○	可決	

※なお、決議の可決を受けて、議長は田中議員へ議場での陳謝文朗読を求めましたが、田中議員は拒否しました。
除斥… 議員は、自身の一身上に関する事件が審議される場合は、議事に参加できません。

2月臨時会

― 補正予算など ―

令和6年第1回臨時会を
2月20日に開催しました。
提出議案2件を審議し、原
案どおり可決しました。

● 一般会計補正予算（第8号）

【主な事業】

住民税非課税世帯等支援給付金

1億5710万円

- ・ 物価高騰に対する、低所得世帯への支援として、新たに住民税均等割のみ課税世帯へ、1世帯当たり10万円を給付。
- ※3月に対象者へ確認書を送付。
- ・ 18歳以下の児童がいる低所得世帯に対して、児童一人当たり5万円を給付。
- ※12月に7万円を給付した世帯には2月末までに給付済。

● 府中町手数料条例の改正

府中町以外に本籍がある人の戸籍謄本等を交付する際の手数料や、戸籍電子証明書等に関する手数料などを新設。

全員協議会報告

2月20日開催

府中南公民館建て替えの再検討状況などの説明を受けた後、議会運営に関するルールについて協議・調整を行いました。

● 府中南公民館の改築計画を再延伸

令和5年度の検討（町民アンケート、専門家による調査等）では、建設場所が確定しなかったため、検討を継続。

【主な意見】

- ・ 計画の延伸理由を含め、住民への周知を十分に行ってほしい。

● 府中町議会運営に関する要綱の改正

政治倫理審査会からの勧告に基づき、議長または事務局長が必要と認めるときは、議員に議会事務局からの退出を要求できる規定の追加。

【協議結果】

「秩序保持のため必要な場合」に限り、退出要求ができる規定を追加。

● その他の議題

- ・ 府中町国民健康保険税の改正
- ・ 府中町議員の請負の状況の公表に関する条例の制定

田中議員の政治倫理基準違反を認定 政治倫理審査会報告

令和5年12月25日付で提出された、府中町議会議員政治倫理条例に基づく審査請求について、令和6年1月9日から2月14日にかけて、4回の政治倫理審査会が開催されました。審査の結果、審査対象議員の政治倫理基準違反を認め、府中町議会議長へ審査会が必要と認める措置を勧告しました。

審査の請求内容

◆審査対象議員

田中 伸武 議員

◆違反する疑いがある規程

・政治倫理条例第3条第1号

町民全体の代表者としてのその品位と名誉を損なうような一切の行為を慎むとともに、その職務に関し町民の疑念を招くおそれのある行為をしないこと。

・政治倫理条例第3条第4号

議員の公正な職務執行を妨げ、その権限又は地位による影響力を不正に行使するよう働きかけをしないこと。

◆審査請求の対象となる内容

令和2年の府中町議会議員選挙当選以降、自らの主張に不都合な法や会議規則、規定等を遵守しないよう議会事務局員に要求し、それが受け入れられないと強要又はパワーハラスメントを行った疑い。

審査の経過

◆第1回審査会

1月9日（火）

- ・正副委員長との互選
- ・審査会に関する確認（審査等における注意事項など）
- ・政治倫理基準違反の確認（条例に規定される違反事項の確認）

◆第2回審査会

1月23日（火）

- ・審査対象議員の説明
- ・審査対象議員の説明に対する事情の聴取

◆第3回審査会

2月6日（火）

- ・事務局員への意見の聴取
- ・同僚議員への意見の聴取

◆第4回審査会

2月14日（水）

- ・議長に対する審査報告結果の調整（政治倫理条例違反の判定、審査会が必要と認める措置等の協議）

審査結果と措置勧告

◆審査結果

政治倫理条例第3条第1号及び同条第4号に違反する事実があると認める。

◆審査会が必要と認める措置

- ・公開の議場での、対象議員の陳謝文の読み上げ
- ・府中町議会運営等要綱の改正（議長、事務局員が必要と認める場合、議員に事務局からの退出を要求することができる規程の追加）

措置勧告に対する 議会の対応

◆全員協議会（関連記事5P）

2月20日（火）

府中町議会運営等要綱の改正について審議し、秩序保持のため必要な場合に限り事務局からの退出要求ができるよう改正されました。

◆令和6年第2回定例会

（関連記事4P～5P）

3月18日（月）

議員の不当要求行為及びハラスメント行為を根絶する決議、職員に対するハラスメントを防止する条例、陳謝文の朗読を求める決議について審議し、いずれも原案どおり可決されました。

審査結果報告の全文や政治倫理審査会の詳細についてはこちら▼
(町ホームページ)



- ・議員の不当要求行為及びハラスメント行為を根絶する決議をすること
- ・職員に対するハラスメントを防止する条例の制定

町政のここが聞きたい

町行政全般に対し、11人の議員が12件の一般質問を提出し、町執行部の所信をただしました。

※一般質問とは？：定例会の本会議で、議員が町長などに対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問し、報告や説明を求めることをいいます。

一般質問

P7 益田 芳子 議員
「書かない窓口」の導入を

P8 狩野 雄二 議員
公用車へのドライブレコーダーの設置について

西 友幸 議員
1人1台端末の活用による教育の充実について

P9 宮本 彰 議員
大規模災害に向けての支援と計画

坂田 栄一 議員
ドローンの活用について

P10 三宅 健治 議員
選挙公営制度について

P10 二見 伸吾 議員
府中町第2次環境基本計画（改定版）について

P11 児玉 利典 議員
肺炎球菌ワクチン接種状況と今後の取り組みについて

田中 伸武 議員
こども誰でも通園制度（仮称）について

P12 木田 圭司 議員
町内建築物の耐震改修促進に向けた取り組みは

寺尾 光司 議員
渋滞解消、生活利便性を高める道路整備を

答 証明書の交付が年間3万2301件、住所異動の届出が6358件、戸籍の届出が2348件です。また、死亡に関する手続きは、30分から2時間程度となっています。

問 デジタル庁は、行政手続きのオンライン化の推進に加え、自治体窓口DX「書かないワンストップ窓口」を推進しています。
こうした窓口の導入は、申請時間の短縮となり、新学期など混雑する時期でも、スムーズなサービス提供につながるかと考えます。
転入等の窓口である住民課の証明書発行業務の現状と、死亡手続きに要する時間などを伺います。



ますだ よしこ 議員

答 問

「書かない窓口」の導入を
デジタル人材の確保が課題



近隣自治体でも導入が進む「書かない窓口」

問 書かない窓口など、デジタル化を進める上での課題、見通しは。
答 現在は、公共施設予約や口座振替のオンライン申請、マイナポータルを活用した「ぴつたりサービス」など、「来庁しなくてよい窓口」の推進に重点を置いてデジタル化を進めています。

その他の質問
安心して受けられる「学校健診」環境の整備推進を





かの 狩野 ゆうじ 議員

問 ドラレコの設置を公用車に

答 活用効果等を調査研究する



上に努めます。

安全運転管理者は、道路交通法に基づき、3名を配置しています。

問 他自治体では、ドライブレコーダーを事故対応だけでなく、防犯カメラなどとしても活用する事例があるようです。町の公用車への設置状況と設置に対する考えは。

答 ドライブレコーダーを設置している公用車は、消防車両10台と、つばきバス3台です。

職員が使用する普通乗用車への設置予定はありませんが、近隣自治体でも複数の導入例があり、事故対応以外の活用、効果を含め、調査研究を進めます。



公用車はドライブレコーダー未設置

問 公用車の事故報告が、議会ではたびたび行われます。安全、安心に暮らせるまちを目指す上で、職員が率先して事故を起こさない取り組みが必要と考えます。近年に発生した公用車の交通事故件数と内容、安全運転管理者などの配置状況は。

答 令和元年度からの約5年で15件（追突などの被害を受けた事故3件を含む）の交通事故がありました。いずれも物損事故や軽微な接触などで、大きな事故には至りませんでした。安全運転研修の実施などにより、交通ルールの順守や運転技術の向



にし ともゆき 西 友幸 議員

問 タブレットの活用は

答 深い学びの視点で授業改善



問 町内の小中学校の児童生徒に対して、1人1台の学習用端末が導入されてから今年で3年目を迎えました。当初の活用計画によれば、今年度までの3年間で、タブレット端末を生かした授業改善を図っていくとのことでしたが、現在の状況は。

答 1年目は、インターネットによる調べ学習やドリルアプリの活用、指導者用デジタル教科書の利用など、教職員全員がICTを利用した指導を実践しました。2年目は、各学校において学習場面に合わせたICTを活用した授業研究を行う等、各校の実態に応じた授業改善が進みました。

3年目となる今年度は、各教科のねらいに合わせてICTの機能を生かした学習指導ができるよう、授業改善に関する研修を行っています。

クラス全体で授業を進める場面では、電子黒板で画像や動画を利



電子黒板とタブレットを使用した授業

◆ICT：インフォメーション&コミュニケーションテクノロジーの略。近年では「ICT」に代わり



みやもと あきら 議員

問 大規模災害での支援は

答 啓発活動を継続的に行う



問 災害対策基本法が改正され、避難勧告・避難指示が同じ警戒レベルの避難情報となりました。また、障害者や高齢者等はより早い段階での避難が求められますが、避難の重要性をどのように周知されているか伺います。

答 ホームページや町内会の回覧などで周知するほか、出水期前に、毎年、広報ふちゅうでお知らせしています。また、地域に出向いて防災出前講座を行い、避難のタイミングなどを周知しています。

問 避難行動要支援者に対する具体的な施策は。

答 避難の呼びかけ体制構築支援事業や防災タ



高齢者等は「警戒レベル3」で避難を

イムライン作成などを通じて、避難などの手助けが地域で素早く安全に行える体制づくりを進めています。

また、要支援者への個別避難計画の作成を進めており、今後は計画に基づく訓練を関係者と実施するなど、実効性のある支援体制を構築したいと考えます。

問 避難所の収容能力を超える避難者が発生した場合の対策は。

答 最大避難者が想定される南海トラフ巨大地震で3595人が避難する想定ですが、その場合でも町が開設する避難所で収容可能です。



さかた えいいち 議員

問 ドローンによる災害対応は

答 災害協定などにより活用



問 1月1日に発生した能登半島地震では、発生から5日を経過しても、被害の全容が見えず、孤立地域からのSOSも届かないといった状況が報道されました。当町がこのような災害に直面した際、孤立地域がどれくらいになるのか伺います。

答 当町はコンパクトな町で、離れた集落はありませんが、災害が激甚化・広域化する状況では、どの地域も一時的に孤立に近い状態になる可能性があります。

問 役場庁舎が浸水被害にあった場合、災害本部の設置場所は。

答 庁舎が利用できない場合は、業務継続計画



高性能なドローンは操作技術が必要

問 ドローンの保有状況や保有する計画は。

答 現在、町として所有はしていませんが、発災時には広島県との協定により、ドローンの活用を要請できる体制

に基づき、福寿館、南交流センターへの設置を検討します。

を構築しています。また購入費や操縦者育成などの面から、現状、町での保有は容易でないかと判断していますが、ドローンは、情報伝達・物資運搬など、幅広い機能も期待されており、今後、有効な活用方法とあわせて検討したいと考えます。



みやけ けんじ 議員
三宅 健治

問 「選挙公営制度」での選挙は

答 条例に従い適切に対応



量で決められる単価は。

問 令和2年度の公職選挙法の改正を受けた「選挙公営制度」に関する条例の制定後、初めての町長選挙、町議会議員選挙が行われます。立候補の機会均等や候補者間の選挙運動の機会均等を図る手段となる選挙公営の対象と限度額、自治体の裁

量で決められる単価は。

令和2年度の公職選挙法の改正を受けた「選挙公営制度」に関する条例の制定後、初めての町長選挙、町議会議員選挙が行われます。立候補の機会均等や候補者間の選挙運動の機会均等を図る手段となる選挙公営の対象と限度額、自治体の裁

条例で定める公費負担の対象は「自動車の使用」「ビラ作成」「ポスター作成」の費用となっています。また、限度額は、自動車の使用が1日当たり3万6300円、ビラ作成が1枚当たり7円73銭に法定作成枚数を乗じた



選挙公営制度で立候補の機会均等を図る

問 過去の選挙におけるポスター作成費用の平均額は。

過去の選挙におけるポスター作成費用の平均額は。

答 前回の町議会議員選挙で各候補者が提出した選挙運動費用収支報告書によると、平均約11万円となっています。

額、ポスター作成が1枚当たり1966円に掲示板の数74を乗じた額としています。限度額は、政令の限度額を上限に条例で定めていますが、当町では、自動車の使用について、ハイヤー契約を行う場合でも、レンタカー契約でも同じ3万6300円です。また、ポスター作成について、定額部分の上限を政令の3分の1としています。



雨水貯留施設の設置例（埼玉県戸田市）

問 地球環境をめぐる社会情勢の変化などを背景に、町は、今年度「府中町第2次環境基本計画」を改定しました。計画に掲げる「森林の再生」について、天然林を含む町域の森林整備や、国産材・県産材利用の方針は。

地球環境をめぐる社会情勢の変化などを背景に、町は、今年度「府中町第2次環境基本計画」を改定しました。計画に掲げる「森林の再生」について、天然林を含む町域の森林整備や、国産材・県産材利用の方針は。

答 現在、町有林の「土砂災害防止機能の向上」を、最も優先すべき森林整備に位置づけ、取り組んでいます。今後は、町域の森林全体の整備方針の立案などについても取り組んでいきます。

現在、町有林の「土砂災害防止機能の向上」を、最も優先すべき森林整備に位置づけ、取り組んでいます。今後は、町域の森林全体の整備方針の立案などについても取り組んでいきます。木材利用については、国内外の脱炭素社会の実現に向けた動きの加

問 森林再生と水辺環境保全は

答 事業費などを勘案し検討



速化や、法改正などを踏まえて推進していく必要があると考えます。今後は、公共施設における木材利用の促進や、県産材の利用拡大など、ゼロカーボンシティ宣言を行った町として、カーボンニュートラルに取り組んでいきます。

問 「水辺環境の保全」として、雨水浸透施設や雨水貯留施設の設置を助成する考えは。

雨水浸透施設は、浸透した雨水による周辺への影響などから、現在設置を推奨していませんが、雨水貯留施設も含め、他自治体の事例を参考に、効果や事業費を考慮しつつ、今後、制度の研究をしていきたいと考えます。

雨水浸透施設は、浸透した雨水による周辺への影響などから、現在設置を推奨していませんが、雨水貯留施設も含め、他自治体の事例を参考に、効果や事業費を考慮しつつ、今後、制度の研究をしていきたいと考えます。



こだま としのり 議員
児玉 利典

問 肺炎球菌ワクチン接種は

答 個別通知の時期を変更



問 厚労省の資料では、肺炎は、日本人の死亡原因のトップ5にあげられています。特に、高齢者の肺炎はリスクが高く、肺炎球菌ワクチンの接種は重要と考えます。

そこで、令和元年度から令和5年度の接種率の状況と、接種率向上の取り組みを伺います。

答 令和2年度から、65歳の対象者へ個別勧奨通知を送付したことから、令和元年度の接種率10・1%から、令和2年度は15%に上昇しました。

その後は、令和3年度10・9%、令和4年度9.2%に接種率が下がりました。令和5年度は、まだ途中ですが、

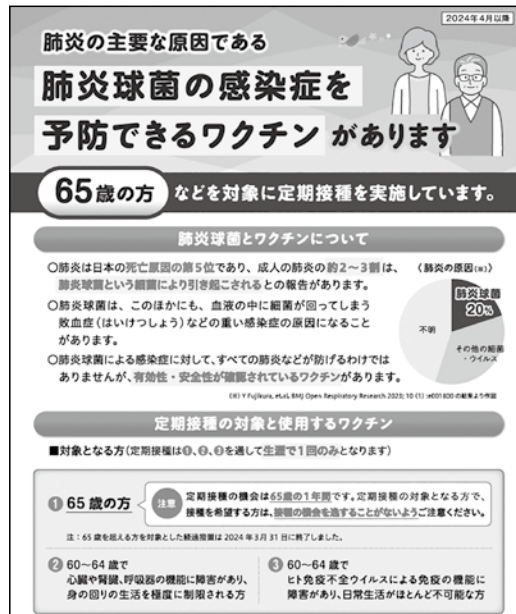
問 接種率向上に向けた今後の取り組みは。

3月1日現在で7.4%となっています。

答 これまで、65歳の個別勧奨通知は年度当初に一斉送付していましたが、接種可能日が、分かりにくいという声がありました。そのた

め、令和6年度からは、65歳の誕生月の翌月に個別に送付するように変更します。

そのほか、広報ふちゅうやホームページ等での周知も継続して実施するなど、一人でも多くの接種につながるよう、丁寧な周知を図ります。



65歳の方を対象に定期接種を実施



たなか のぶたけ 議員
田中 伸武

問 「こども誰でも通園制度」は

答 保育施設等と調整し準備



問 家庭の子育てを支援する制度として、「こども誰でも通園制度」が令和8年度から始まります。町の保育ニーズ、待機児童の現状は。

答 これまで、保育所の入所率は、年度当初から全園100%を超えており、潜在的な待機児童も100名を超えていました。

問 「こども誰でも通園制度」の実施に向けた態勢、準備の見通しは。

答 令和8年度の本格実施に向け、必要量の推計を行い、提供量の確保

かり事業」など、保育の選択肢を増やしながら保育ニーズに対応しています。

保に向けて、町内保育園、幼稚園、認定こども園等との調整や、施設整備の検討を進めます。また、保育従事者の確保も課題であり、復職支援セミナーや、新卒保育士就職支援貸付事業などを実施し、保育士確保の支援を行っています。

令和6年4月1日から新しい保育園が開園し、令和6年度当初は定員にゆとりのある保育園も一部あります。

毎年、待機児童の多い3歳未満児について、例年より多くの方に入所案内をすることができました。

また、「プラチナ保育」や、新設保育園でも実施される「一時預



育児負担を軽減しつつ子どもの交流機会を確保



木造住宅の耐震診断と耐震改修を補助

答 町の補助事業について「広報ふちゅう」やホームページを通じた周知、情報提供のさらなる充実を図ります。

当町の住宅耐震化率の目標は、令和7年度末までに92%にすることが目標です。

目標達成のために、安全性を確保することの必要性・重要性についての更なる啓発に取り組んでいきます。

問 建築物の安全性向上に関する啓発の現状と今後の取り組みは。

答 能登半島地震後には、1カ月、7件の相談がありました。危機管理課と連携し、「防災ふちゅう」に、補助事業のチラシを折り込み、啓発活動にも取り組んでいます。

答 平成18年度に広島市東区と事前協議を行い、将来的には市道と町道がつながるよう、調整しています。

問 温品側から城ヶ丘への道路の今後の整備方針は。

答 現在は、牛田地区でトンネル工事、温品地区で橋梁工事を施工中で、本線の完成見込みは牛田地区のトンネル掘削の見通しが立った段階で整理すると伺っています。町道への接続など、町への影響はありません。

問 東部線（広島高速5号線）の整備状況、完成見込みは。関連街路で府中町に影響のあるものは。

問 青崎池尻線の工事完了予定、供用開始は。

答 広島県に確認したところ、現在、府中南公民館付近で工事施工中で、供用の開始は令和6年度中の予定となっています。

問 南公民館前の鶴江鹿籠線との交差点部は、信号制御が必要と思いますが、町の考えは。

答 広島県と、警察・公安委員会において、交差点協議を平成30年に行い、現時点で信号機は設置されないこととなっています。



信号未設置の南公民館前交差点



木田 圭司 議員

問 耐震改修促進の取り組みは

答 改修の重要性を周知啓発



寺尾 光司 議員

問 道路整備の現状は

答 計画的に整備を進めている





委員会レポート

3つの常任委員会（総務文教・厚生・建設）の活動状況を報告します。

総務文教委員会

交際費の支出状況などについて調査

◆第1回委員会（2月26日開催）

●交際費支出について
町長と議長の交際費について、支出基準や支出状況、近隣自治体の状況などについて確認。

【主な質問】

問 政治資金パーティーへの町長交際費支出について、検討の経緯は。

答 支出基準の制定時に議論している。平成15年の地裁判決で合法という判決が出され、高裁でも支持されていることを受け、適法と判断した。

問 基準制定後に行われた改正の際に、政治資金パーティーへの交際費支出について検討したか。

答 制定以降、議論は行っていないが、昨今の状況からも、再検討の必要があると考える。
今後、方向性を決めていきたい。

厚生委員会

次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画について報告

◆第1回委員会（1月31日開催）

●府中町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画（案）について報告。

【主な質問】

問 今期の計画が計画通りに進まなかった要因は。

答 コロナ禍により、活動量が激減したためと考える。

●府中町第4次障害者計画、第7期障害福祉計画、第3期障害児福祉計画（案）について報告。

●重層的支援体制整備事業の状況について報告。

◆第2回委員会（2月27日開催）

●林道呉々々宇線災害防止対策工事、歴史民俗資料館跡地堤防復旧工事の工事請負契約締結についての報告。

●永田池廃止工事の工事請負変更契約締結についての報告。



建設委員会

工事請負契約の締結などについて報告

◆第1回委員会（2月28日開催）

●府中小学校教室増設の工事請負契約の締結について報告。

【主な質問】

問 工事中の、生徒への安全面・環境面での配慮は。

答 小学校と協議し、休校日に工事を行う。また、資材搬入についても、金曜日の生徒下校時間以降など、学校からの許可があった日に限り実施する。



●工事請負変更契約の締結4件について報告。

【対象工事】

道路改良工事（青崎25号線）
橋りょう長寿命化改修工事
町道舗装修繕工事
県道・町道等の維持補修工事

議員研修会報告 ～広島県町議会議長会が主催する研修会に参加しました～

◆広島県町議会議員研修会（2月22日）

【講師】

広島産業保健総合支援センター 寺村 清美 氏
松本 直子 氏

【講演内容】

- ・健康経営に関する産業保健総合支援センターの取り組み
- ・現代日本における健康経営の現状
- ・企業や自治体での取り組み事例など



◆町議会広報紙クリニック（1月24日）

【講師】

時事通信社解説委員 武部 隆 氏

【講演内容】

- ・議会広報紙の役割
- ・議会での議論を、分かりやすく正確に伝えるために必要なこと
- ・各町議会が発行した広報紙の添削と、紙面作成時の注意点など

議会の動き

1月

- 9日 政治倫理審査会
- 12日 議会報特別委員会
- 23日 政治倫理審査会
- 24日 広島県町議会議長会広報研修会
- 31日 厚生委員会

2月

- 6日 政治倫理審査会
- 14日 政治倫理審査会
議会運営委員会
- 20日 臨時会・全員協議会
- 22日 広島県町議会議長会議員研修会
- 26日 総務文教委員会
- 27日 厚生委員会
- 28日 建設委員会

3月

- 6日 議会運営委員会
- 7日 議会報特別委員会
- 8日～18日 3月定例会
- 11日～15日 予算特別委員会
- 18日 議会運営委員会
全員協議会
議会報特別委員会

自治功労者表彰 地方自治進展に寄与

町議会議員として永年の功労により、全国町村議会議長会から2名が表彰されました。



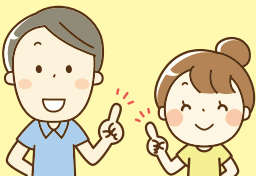
山口 晃司 氏



西 友幸 氏

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は6月下旬の予定です。



事前申し込みは不要です。
ぜひ、お気軽にお越しください。

表紙の紹介



4月9日、朝から大雨、午後は晴れの中、町内小中学校の入学式が行われ、小学校に558名、中学校に419名の新入生を迎えました。小学生の皆さん、新たな学校生活、元気に遊びや勉強に励んでください。議員一同、皆さんの健やかな成長を願っています。

編集後記

春は新たなスタートを切る時期です。入学・入社などで、大きく環境が変わった方も多いのではないのでしょうか。

そんな皆さんにエールを込め、今年1月に野球殿堂入りした、元広島東洋カープの黒田博樹さんのエピソードを紹介したいと思います。

現役時代、投手として輝かしい成績を残した黒田さんですが、著書『決めて断つ』で、かけがえのない財産として紹介されているのは、補欠選手だった高校時代のこと。ベンチを温め続ける選手生活であっても、自分を鍛え続けたそうです。新生活が始まって1か月。思うに任せないこともあるかと思いますが、今できる努力を重ねることがきっと将来の皆さんの助けとなると思います。議員一同、皆さんの新生活を応援しています。

(橋井 肇)